

# 市第 202 号議案（平成 22 年度補正）・市第 203 号議案（平成 23 年度補正） 一般会計補正予算案の概要

## 1 補正予算の考え方

震災対策として、

22年度については、帰宅困難者対策の充実や、緊急的に復旧が必要な道路、港湾施設及び市民利用施設の修繕など、補正予算が必要なものについて、追加計上します。あわせて、責任職の定期人事異動延期に伴う人件費補正を行います。

23年度については、国や社会情勢等の動きなどに、臨機応変に対応できるようにするため、あらかじめ「災害対策のための予備費」を通常の予備費とは別に、10億円計上します。あわせて、責任職の定期人事異動延期に伴う人件費補正を行います。

## 2 内容

### (1)平成22年度補正(第7号)の概要

<震災対策補正> 補正額 680 百万円 (財源：財政調整基金)

- |                           |            |
|---------------------------|------------|
| ①帰宅困難者対策（備蓄の追加購入及び備蓄庫の設置） | 240 百万円    |
| ②損傷が著しい道路、港湾施設、市民利用施設の修繕  | 423 百万円（注） |
| ③市民向け広報の充実                | 4 百万円      |
| ④災害見舞金の贈呈                 | 13 百万円     |

（岩手県・宮城県・福島県・仙台市：各 3 百万円、千葉県：1 百万円）

※①及び②は、年度内の執行が困難なため、繰越明許費を補正します。

<人件費補正> 5,030 百万円の人件費を減額し、同額を財政調整基金に積み立て局再編成及び責任職の定期人事異動延期に伴い、定年退職者（一般職員を除く）の退職手当相当分を減額し、同額を財政調整基金に積み立てることで、23 年度に支払えるようにします。

○22 年度補正（第 7 号）補正額計 680 百万円 (財源：財政調整基金)

注：その他、今回の地震で損壊した道路・施設等の応急修繕等で、すぐに対処可能なものは、22 年度予算の予備費で対応します。また、被災地への職員派遣に要する経費なども予備費での対応とします。

### (2)平成23年度補正(第1号)の概要

<震災対策補正> 補正額 1,000 百万円 (財源：市税)

・「災害対策予備費」の補正 1,000 百万円

※財源については、当初予算で留保した市税 30 億円の一部を充当します。

<人件費補正> 補正額 5,030 百万円 (財源：財政調整基金)

上記（1）で積み立てた退職手当相当額を財政調整基金から取り崩して補正します。

○23 年度補正（第 1 号）補正額計 6,030 百万円  
(財源：市税 1,000 百万円 財政調整基金 5,030 百万円)

### <添付資料>

資料1 22 年度補正(第 7 号)総括表《歳入歳出補正》、23 年度補正(第 1 号)総括表《歳入歳出補正》

資料2 22 年度補正(第 7 号)総括表《繰越明許費》

## 22年度補正(第7号)総括表 《歳入歳出補正》

資料 1

### 一般会計

#### (1) 震災対策補正

(単位：百万円)

局名	事業名	補正額	国費	県費	その他	市債	一般財源	補正内容
市民	テレビ・ラジオ広報事業	4	-	-	-	-	4	tvk、ケーブルTVにおいて、震災情報に関するスポット放送を実施
市民	スポーツ施設管理運営事業	23	-	-	-	-	23	横浜国際プール・横浜文化体育館の修繕
健康福祉	災害救助事業	13	-	-	-	-	13	大規模な災害により甚大な被害が発生した自治体に対して見舞金を贈呈(300万円×4自治体、100万円×1自治体)
道路	道路修繕費	200	-	-	-	-	200	液状化等で損傷した道路(金沢区)のほか、緊急性が高い道路等の修繕
港湾	港湾施設等補修事業	200	-	-	-	-	200	大黒ふ頭等における岸壁背後の荷さばき地補修、臨港幹線道路(みなとみらい橋取付道路)における擁壁復旧など、緊急性が高い港湾施設の修繕
消防	災害対策備蓄事業	240	-	-	-	-	240	帰宅困難者対応のための備蓄物資の追加購入及び備蓄庫の設置
計 6事業		680	-	-	-	-	680	

#### (2) その他補正

(単位：百万円)

局名	事業名	補正額	国費	県費	その他	市債	一般財源	補正内容
総務	人件費(退職手当)	▲ 5,030	-	-	-	-	▲ 5,030	局再編成及び責任職の定期人事異動延期に伴い、退職手当(一般職員を除く)を23年度に支払うため、22年度計上分を減額し、同額を財政調整基金に積み立てる。
総務	財政調整基金積立金	5,030	-	-	-	-	5,030	
計 2事業		-	-	-	-	-	-	
一般会計 合計		680	-	-	-	-	680	

## 23年度補正(第1号)総括表 《歳入歳出補正》

### 一般会計

#### (1) 震災対策補正

(単位：百万円)

局名	事業名	補正額	国費	県費	その他	市債	一般財源	補正内容
総務	予備費(災害対策)	1,000	-	-	-	-	1,000	(当初予算計上額10億円に追加)
計 1事業		1,000	-	-	-	-	1,000	

#### (2) その他補正

(単位：百万円)

局名	事業名	補正額	国費	県費	その他	市債	一般財源	補正内容
総務	人件費(退職手当)	5,030	-	-	-	-	5,030	局再編成及び責任職の定期人事異動延期に伴い、22年度に財政調整基金に積み立てた退職手当分を取り崩し、23年度に支払う。
計 1事業		5,030	-	-	-	-	5,030	
一般会計 合計		6,030	-	-	-	-	6,030	

## 22年度補正(第7号)総括表 《繰越明許費》

## 1 一般会計

(単位：千円)

局名	事業名	補正前の 設定済額	今回補正 設定額	補正後の 設定額
道路	道路等維持事業	322,000	200,000	522,000
港湾	港湾施設等補修事業	119,000	200,000	319,000
市民	スポーツ施設管理運営事業	—	23,000	23,000
消防	災害対策備蓄事業	—	240,000	240,000
今回補正設定額計			663,000	

## 【参考】会計別設定額

(単位：千円)

会計名	補正前の 設定済額	今回補正 設定額	補正後の 設定額
一般会計	17,580,000	663,000	18,243,000
港湾整備事業費会計	296,000	—	296,000
市街地開発事業費会計	1,510,000	—	1,510,000